

## 寅さん歩 その 26

### 東京の主要道路の起点～終点

#### 尾竹橋通り－1

平野 武宏



道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「日比谷通り」、「清澄通り」、「晴海通り」、「新宿通り」、「青山通り」、「玉川通り」、「尾久橋通り」と歩いてきました。

今回は前回歩いた「尾久橋通り」と並行して埼玉県境へ向かう「尾竹橋通り」を歩きます。尾竹橋通りは台東区の言問通りの鶯谷駅前交差点を起点に、隅田川にかけられた尾竹橋を渡り、そして荒川にかけられた西新井橋を渡り、埼玉県境に至る延長約10kmで荒川区・足立区を縦断して埼玉県東部と都心東部を結ぶ道です。写真右上は尾竹橋通りの道路名標識（都道313号線）です。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

#### [鶯谷駅前交差点]

台東区根岸三丁目

最寄駅 JR 鶯谷駅



鶯谷駅北口を出ると鶯谷駅前交差点（写真上左）で言問通りと交差します。左へ行くと前の寛永寺陸橋上から上野恩賜公園、右へ行くと浅草寺から言問橋方面です。尾竹橋通りは起点で、北方向へ向かいます。

## [根岸小学校交差点] 台東区根岸三丁目目 最寄駅 JR 鶯谷駅

写真下左は根岸小学校交差点です。根岸小学校は学制交付の1872年(明治5年)の前の1871年(明治4年)に金沢藩(旧加賀藩)藩主の前田氏他の寄付を基に創設された学校で現在は台東区立の小学校です。前回歩いた尾久橋通りはここが起点で、根岸小学校前を左に日暮里方面へ向かいました。今回の尾竹橋通りは直進です。根岸小学校の先から荒川区に入ります。



## [日暮里中央通り交差点] 荒川区東日暮里三丁目

最寄駅 JR 日暮里駅



日暮里中央通り交差点（写真上右）で日暮里中央通りと交差します。  
左へ行くと J R 日暮里駅、右へ行くと根岸方面です。

## [三河島駅] 荒川区西日暮里三丁目 最寄駅 JR常磐線 三河島駅



前回歩いた尾久橋通りの交通機関は日暮里・舎人ライナーとバスでしたが、尾竹橋通りは多くの交通機関があります。左側は J R 常磐線三河島駅（写真左）です。三河島駅構内では悲惨な多重衝突事故がありました。1962 年（昭和 31 年）5 月 3 日 21 時 37 分頃脱線した貨物列車に 2 本の客車が次々と衝突、死者 160 人、負傷者 296 人の大惨事です。

国鉄の戦後 5 大事故の一つとされています（他の 4 大事故は桜木町事故、洞爺丸事故、紫雲丸事故、鶴見事故）。マイナスイメージをもたらすと町名の三河島も消滅しました。また国鉄が保有していたプロ野球球団国鉄スワローズはフジサンケイグループに売却されました。

## [宮地交差点] 荒川区西日暮里一丁目 最寄駅 京成本線 新三河島駅

宮地交差点（写真下右）で明治通り（都道 306 号線）と交差します。左へ行くと王子方面、右へ行くと三ノ輪方面です。尾竹橋通り（都道 313 号線）は明治通りを横断して右へ進みます。道灌山通り（都道 457 号線）は宮地交差点が起点で、千駄木方面へ向かいます。





**[町屋交差点]** 荒川区荒川六丁目 最寄駅 京成本線 町屋駅

次の花の木交差点（写真下左）で京成本線のガードをくぐって進みます。  
町屋交差点（写真下右）で都営荒川線（愛称 東京さくらトラム）の線路を横断して進みます。



**[荒木田交差点]** 荒川区町屋三丁目  
最寄駅 東京メトロ千代田線 町屋駅

荒木田交差点（写真下右）を左へ行くと「尾久の原公園」や「東京都立大学荒川キャンパス」を経て尾久橋通りへ行きます。右へ行くと隅田川です。



**[尾竹橋]** 尾竹橋は隅田川にかかり、隅田川は荒川区と足立区の区境です。

尾竹橋（写真下左右）は1934年（昭和9年）関東大震災の復興事業の一環で計画・架橋されました。現在の橋は1992年（平成4年）改装されています。橋の名はこの場所にあった「尾竹の渡し」に因みます。尾竹の渡しは元来「お茶屋の渡し」と呼ばれ、茶屋には「おたけさん」という女性がいたことから呼ばれたと言われます。



写真上右は尾竹橋を渡り切った所です。荒川区と足立区の区境は隅田川の真ん中ですが、川の中なので、ここから足立区の表示があります。

今回はここまでとします。

## [バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。

全行程約 600 里 (約 2400 k m) の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川 (現在の江東区深川) の芭蕉庵を出発、2023 年 2 月 8 日新潟 (現在の新潟県新潟市) (江戸深川から 1378 k m) に到着しました。これから弥彦へ向かいます。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWA の HP 「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝